

西岡商工振興会



派遣情報

- 派遣期間: 2025年5月～2026年3月
- 派遣応援隊員: 二木 匡(オールマイティ支援部門)
- 派遣内容: 西岡地ビールプロジェクトにおける統括アドバイザー業務



悩み

- イベントの遂行方法や収支計画などの具体的施策およびさらなる拡大にむけて酒販免許取得のため法人格取得などの問題
 - ・ 西岡地ビールプロジェクトの継続と3年目の飛躍
 - ・ 各種イベントの整理と充実(小規模～大規模まで、主催～共催)
 - ・ 事業としての収益の健全化
 - ・ 賛同メンバーの更なる拡大、町への告知の充実
 - ・ イベントは酒類販売の正統性確保(酒販免許の獲得)



マッチング

- ❖ 北海道大学産学・地域協働推進機構アドバイザー、中川郡池田町の一般社団法人いけだワイン城とのプレイングコンサルタント契約などの新商品開発で多くの実績がある二木 匡さんを派遣



取り組み

- 「全体会議」での、プロジェクトメンバー全体の機運醸成。
- 「世話人会(幹事会)」での、専門分野に係ること、メンバーマネジメントの要諦などをアドバイス。
- 「各種イベント」での、見回り、物理的な手伝い、専門分野からのアドバイス等。
- その他、「事例視察や勉強会」への質向上に向けたアドバイス。



取り組みの結果

■ 西岡地ビールプロジェクトの継続と3年目の飛躍

- 当初想定した企画は全て成功裏に終了し、地区（タウンハウス地区）と連携した収穫祭も新たに開催されました。
- イベントの規模や関わり方は、今年度で大きく拡充いたしました。メンバー個々の豊かな発想も相まって、西岡エリアのさまざまなシーンで「水源池通りビール」との接点を持つことができます。具体的には、音楽祭への出店など、地域行事への積極的な参加が実現しました。
- 収益の健全化については、応援隊の方の直接的な成果と断定はできないものの、単年度収支が黒字化するなど、事業全体として良い兆しが見えてきています。
- 各イベントの振り返りや金銭面の収支をその都度確認するよう伝えてきたことが、少しずつ良い形となって現れていると感じています。
- 賛同してくださるメンバーの拡大や、町全体への告知については、まだまだ改善の余地があるのが現状です。
- 酒販免許の獲得については、プロジェクトの性格や法人格との兼ね合いから、昨年同様に「戦略的見送り」と判断しました。ですが、飲食の許可申請などの事務手続きは非常にスムーズになり、今では安心感を持って進められるようになっていきます。

20250621_西岡地区まつり



20250921_西岡ビアフェス



20250706_ホップ収穫祭



20260131_西岡まちの灯り





- 応援隊員からは、個別の企画や運営への助言にとどまらず、プロジェクト全体の方向性や地域における位置づけの整理について、多大な示唆をいただきました。これにより、活動を単発のイベントに終わらせるのではなく、「西岡」という地域で継続的に価値を生み出す取組として捉える視点が、メンバー間でより明確になりました。

また、会議体や現場ごとに生じる諸課題に対し、専門的かつ客観的な立場から助言をいただけたことで、判断の精度が向上し、事業の優先順位の整理にも繋がりました。結果として、3年間の活動を通じ、企画の継続・発展、地域内外との接点拡大、収支面の改善など、着実な成果を積み上げることができたと考えています。

今後は、これまでに築いた地域内のつながりと実績を土台とし、「西岡地ビールプロジェクト」を持続可能な形へとさらに発展させていく方針です。収益構造の安定化や担い手の拡充、地域連携の強化を継続するとともに、飲食・交流・文化発信を織り交ぜた多面的な展開の可能性も模索してまいります。応援隊員による支援の成果を一過性のものとせず、今後の地域実践の中で具体的な形として定着させていくことを、次なる目標といたします。